

信州やまなみ国スポ諏訪市開催競技会場等設計業務
公募型プロポーザル実施要領

1 目的

本要領は信州やまなみ国スポ諏訪市実行委員会（以下「実行委員会」という）が実施する信州やまなみ国スポ諏訪市開催競技会場等設計業務について、本大会及びリハーサル大会の競技会を安全・確実かつ円滑に行うため、契約の相手方となる最適な事業者を選定するにあたり、公募型プロポーザルの参加資格、手続等の必要な事項を定めることを目的とする。

2 業務委託の概要

- | | |
|-----------|----------------------------------|
| (1) 業務名 | 信州やまなみ国スポ諏訪市開催競技会場等設計業務 |
| (2) 業務内容 | 信州やまなみ国スポ諏訪市開催競技会場等設計業務委託仕様書のとおり |
| (3) 履行期間 | 契約締結日から令和9年3月15日（月）まで |
| (4) 提案限度額 | 3,300,000 円（消費税及び地方消費税を含む。） |

3 実施スケジュール

内 容	日 時
実施要領等の公表	令和8年5月14日（木）
参加申込書提出期限	令和8年5月27日（水）午後5時まで
参加資格確認通知	令和8年6月1日（月）（予定）
質問書提出期限	令和8年6月1日（月）午後5時まで
企画提案書等提出期限	令和8年6月10日（水）午後5時まで
プレゼンテーション審査	令和8年6月17日（水）
選定結果通知	令和8年6月24日（水）（予定）
委託契約締結	令和8年7月上旬（予定）

4 参加要件

本件公募型プロポーザル発注方式に参加する者に必要な資格は次のとおりとする。また、参加する資格を有する者は、次に掲げる要件を全て満たすものであること。

- (1) 令和7・8・9年度諏訪市物品・その他業務委託等入札参加資格者名簿の「研修・イベント」に登録がある者であること。
- (2) 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4の規定に該当しない者であること。
- (3) 会社更生法（平成14年法律第154号）に基づく更生手続開始の申し立て又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づく再生手続開始の申し立てがなされている者でないこと。
- (4) 国税及び地方税を滞納していないこと。
- (5) 諏訪市建設工事等入札参加資格者に係る入札参加停止措置要領(平成23年諏訪市告示第69号)に基づく入札参加停止措置を受けていないこと。

- (6) 暴力団員による不当な行為の防止に関する法律（平成3年法律第77号）第3条又は第4条の規定に基づき都道府県公安委員会が指定した暴力団の構成員を役員、代理人、支配人その他の使用人又は入札代理人として使用している者でないこと。
- (7) その他関係法令・規則等に違反していないこと。
- (8) 元請として、地方公共団体又は地方公共団体実行委員会が令和元年度から7年度までにおいて発注した国民スポーツ（体育）大会の諏訪市開催競技（セーリング・軟式野球）のいずれかに関する会場設計又は会場設営業務の履行実績があること。

5 参加手続き等

公募型プロポーザルに参加しようとする者は、次に掲げる書類を提出し、資格審査を受けなければならない。

(1) 提出書類

- ① 参加申込書（様式第1号） 正本1部
- ② 会社概要書（様式第2号） 正本1部、副本5部
- ③ 過去の受注実績（様式第3号） 正本1部、副本5部

ア 元請として、市区町村又は市町村実行委員会が令和元年度から7年度までにおいて発注した国民スポーツ（体育）大会の諏訪市開催競技（セーリング・軟式野球）のいずれかに関する会場設計又は会場設営業務の履行（受注）実績

イ 履行（受注）実績を証する書類（契約書、業務完了報告書等の写し）を添付すること。

(2) 提出期限

令和8年5月27日（水）午後5時（必着）

(3) 提出先

信州やまなみ国スポ諏訪市実行委員会事務局

（諏訪市教育委員会 国スポ推進室内）

〒392-8511

長野県諏訪市高島 1-22-30

TEL：050-3669-9916（直通）

(4) 提出方法

持参又は書留による郵送

※持参の場合は、土曜日、日曜日及び祝日を除く。

審査の結果

(5) 参加資格審査は、提出された書類により審査し、その結果を送付する。

6 質問書の提出及び回答

(1) 提出期限

令和8年6月1日（月）午後5時（必着）

(2) 提出方法

質問書（第4号）に必要事項を記載し、電子メールで提出すること。電話・来庁における口頭等で

の質問は一切受け付けない。また、電子メールを送信した後に、実行委員会事務局まで送信した旨の電話をすること。なお、質問事項は、参加申込書兼誓約書、企画提案書等の記載方法及び業務委託仕様書の内容に関するものに限り受け付ける。

件名は、「競技会場等設計業務企画提案に係る質問」とすること。

電子メールアドレス kokuspo@city.suwa.lg.jp

(3) 回答方法

質問者に対して、令和8年6月5日（金）までに質問者名等を伏せた形で実行委員会ホームページに掲載する。

7 参加決定者による企画提案書等の提出

(1) 提出書類

信州やまなみ国スポーツ訪市開催競技会場等設計業務委託契約の提案書に係る提出物一覧（別紙1）のとおり

(2) 提出期限

令和8年6月10日（水）午後5時（必着）

(3) 提出場所

上記4(3)に同じ

(4) 提出方法

① 持参又は書留による郵送

② 持参の場合は、土曜日、日曜日及び祝日を除く、午前8時30分から午後5時までに限る。

(5) 提出制限

企画提案書は、1参加者につき、1件を限度とする。

(6) その他

① 提出する書類の副本については、事業所名や従事者名が特定できないようにすること。また、番号順に一連に編綴して提出すること。

② 作成においては、実行委員会事務局や競技団体との接触は行わないこと。

③ 個別提案の資料作成を目的とした、各施設の共用部分以外の見学・調査については、参加者からの申し出を受け、実行委員会事務局が日時を調整する。ただし、施設の利用状況、管理上の理由により、希望に添えない場合がある。見学・調査を希望する参加者は、参加申込書兼誓約書の提出時に申し出ること。また、各施設の共用部分を見学する場合は、各施設の施設管理者、一般利用者等の迷惑にならないよう十分に配慮し、事故、トラブル等が生じないようにすること。

④ 参加者には、個別提案に係る施設の参考資料（図面等）を提供する。

8 プレゼンテーション審査の実施

(1) 実施日

令和8年6月17日（水） ※詳細な日時については、別途通知する。

(2) 実施場所

会場等詳細は、別途通知する。

(3) 実施内容

プレゼンテーション 20分以内

質疑応答 10分以内

(4) その他

- ① 出席者は、1社につき3名までとする。なお、業務責任者となる予定の者は原則、出席すること。
- ② プレゼンテーションは、事前に提出した企画提案書等を基に行うものとし、追加提案や追加資料の配付は認めない。ただし、これらを踏まえた上でパソコン、プロジェクター等によるプレゼンテーションは許可する。その場合、プロジェクター、スクリーンは実行委員会事務局が用意するが、パソコン、その他機器等は持ち込み可能な範囲の機器とし、各参加者側で持参すること。
※パソコンからプロジェクターへの出力端子は、HDMI端子のみとする。
- ③ プレゼンテーション審査は個別に行い、非公開とする。

9 審査方法及び結果通知

(1) 審査方法

提案者等の審査は、実行委員会が設置する審査委員会が行う。なお、審査は全て非公開とする。

(2) 審査の内容

審査委員会において、信州やまなみ国スポーツ訪市開催競技会場等設計業務公募型プロポーザル審査基準（別紙2）（以下「審査基準」という。）に基づき審査するものとする。

(3) 受注候補者等の選定

審査委員会は、審査基準に基づき受注候補者及び次点者を選定する。

(4) 提案者が1社であっても審査基準に基づき書類審査及びプレゼンテーション審査を実施し、契約候補者として選定するに足りるものであると判断した場合は、契約候補者として選定する。

(5) 審査結果の取扱い

- ① 審査結果は、企画提案者に通知し、後日公表する。
- ② 審査結果に関する問合せ及び異議申し立ては一切受け付けない。

10 契約の締結

受注候補者と提案内容に基づき、契約条件等について協議の上契約を締結するものとする。ただし、受注候補者との協議が成立しない場合は、次点者と協議を行うものとする。

11 失格要件

次のいずれかに該当する場合は、その参加者を失格とする。

- (1) 選定期間中及び委託契約締結までの間に「4 参加要件」の要件を欠いた場合
- (2) 参加申込書類及び企画提案書類に虚偽の記載をした場合
- (3) その他、公平な審査を妨害する行為があった場合

(4) 提案見積金額が、提案上限額を上回る場合

1 2 その他留意事項

- (1) 本件公募型プロポーザルに係る一切の費用は参加者の負担とする。
- (2) 提出された書類等は返却しない。
- (3) 採用された書類等の著作権（著作権法（昭和 45 年法律第 48 号）第 27 条及び第 28 条に規定する権利を含む。）は、諏訪市実行委員会に帰属する。
- (4) 提出された書類等は、必要な範囲において複製を作成することがある。
- (5) 公募型プロポーザルは、受注候補者の選定を目的に実施するものであり、契約内容において必ずしも提案内容に沿うものではない。
- (6) 公募型プロポーザルは、本業務委託契約を締結した受託者に対し、今後実施する競技会場等設営・撤去等業務委託の受託を保証するものではない。
- (7) この公募型プロポーザルは、実行委員会総会において本件に係る令和 8 年度予算が可決されなかった場合は、無効となる。

1 3 担当窓口

信州やまなみ国スポ諏訪市実行委員会事務局

（諏訪市教育委員会事務局 国スポ推進室内）

担当：藤澤

〒392-8511

諏訪市高島 1-22-30

TEL：050-3669-9916（直通）

E-mail：kokuspo@city.suwa.lg.jp

別紙1

No	提出書類	説明	様式	部数
1	企画提案書		様式第5号	1部
2	会場設計業務履行実績一覧表	元請として、市区町村又は市区町村実行委員会が令和元年度から7年度までにおいて発注した国民スポーツ（体育）大会の諏訪市開催競技（セーリング・軟式野球）のいずれかに関する会場設計業務の履行実績（正本においては、履行実績を証する書類（契約書、業務完了報告書等の写し）を添えること。）	様式第3号	正本1部 副本5部
3	会場設営業務履行実績一覧表	元請として、市区町村又は市区町村実行委員会が令和元年度から7年度までにおいて発注した国民スポーツ（体育）大会の諏訪市開催競技（セーリング・軟式野球）のいずれかに関する会場設営業務の履行実績（正本においては、履行実績を証する書類の写し（契約書、業務完了報告書等）を添えること。）	様式第3号	
4	全体提案	会場設計に対する基本的な考え方について、「基本方針」「業務スケジュール」「業務の取組方」に区分して作成すること。また、業務実施体制（配置予定技術者の専任、兼務の状況やサポート体制を含む。）を示したものを作成すること。	任意様式	
5	会場配置計画	各競技に係る「会場配置計画」及び「動線、ゾーニング計画」を提出すること。	任意様式	
6	動線、ゾーニング計画		任意様式	
7	懸案事項に関する提案	「会場設計上の懸案事項（別紙3）」に対する対応策を提出すること。	任意様式	
8	その他自由提案	上記に掲げるもののほか、本業務委託仕様書に掲げる競技会場において予想される事項と対応策や独自のセールスポイント等について自由に提案すること。	任意様式	
9	見積書		任意様式	

別紙2

No.	項目	評価基準	審査方法	配点
1	会場設計業務実績	元請として履行したセーリング競技に係る会場設計の実績（令和元年度から令和7年度まで）	書類審査	5
2		元請として履行した軟式野球競技に係る会場設計の実績（令和元年度から令和7年度まで）		5
3	会場設営業務実績	元請として履行したセーリング競技に係る会場設営の実績（令和元年度から令和7年度まで）		5
4		元請として履行した軟式野球競技に係る会場設営の実績（令和元年度から令和7年度まで）		5
5	基本方針	会場設計に関する考え方	プレゼンテーション審査	5
6	業務スケジュール	会場設計業務のスケジュール		5
7	業務の取り組み方	会場設計業務の具体的な取り組み方		5
8	業務実施体制	業務実施体制の状況		5
9	会場配置計画及び動線、ゾーニング計画	会場レイアウト及び整備施設、既存施設の利用計画の内容		20
10	懸案事項に対する対応策	「会場設計上の懸案事項（別紙3）」に対する対応策の内容		20
11	その他自由提案	その他自由提案の内容		10
12	見積額	見積額は提案上限額の範囲内であるか	書類審査	10
合 計				100

別紙3

会場設計上の懸案事項

- 1 セーリング競技においては、多くの競技艇、支援艇は必要となることから、その搬入・搬出方法等について、安全で効率的な動線、運営計画を提案すること。
- 2 選手・監督、大会関係者、一般通行者等の安全に配慮した効率的な動線、運営計画を検討すること。
- 3 台風や前線等を起因とする荒天時における仮設物の撤去計画など、競技会を円滑に運営できるように、解決に向けた考えや取り組み方針について提案すること。
- 4 競技会場内に設置する仮設施設について、既存施設等を最大限活用し、競技運営を遂行するうえで想定される注意点や課題を整理し、解決に向けた考えや取り組み方針について検討すること。なお、諏訪湖ヨットハーバーでは老朽化した管理棟・鋼製スロープの建て替え改修工事を別途整備する予定である。
- 5 設計にあたっては「高額」、「華美」にならないように配慮し、一部形質を変更する必要がある場合は、その対応方法についても検討すること。
- 6 関係者駐車場の確保、会場周辺において一般観覧車等が利用可能な駐車場の設定、また、駐車場から競技会場までの動線など、競技会を円滑に運営できるように、解決に向けた考えや取り組み方針について提案すること。
- 7 近年の物価高騰に伴い、設営等の費用は可能な限り物価上昇スライドを考慮して算出すること。
- 8 過去に請け負った国民スポーツ大会競技会場の設計、施工等の経験から、予想される懸案事項があれば、考えられる対応策とあわせて検討すること。